

## 「障害児」 普通級、支援級どっちにする？ ～障害があっても地域で共に学びたい～

子どもに障害があっても地域で、みんなと共に生きたい。いっしょに学び、けんかし、楽しみ、仲間も作りたい。それなのに、なぜ障害のある子は普通学級と特別支援学校・特別支援学級に分けられるのでしょうか。特別支援学級ではどんな勉強をしているのでしょうか。親の望むような個別指導が受けられるのでしょうか。普通級と特別支援学級を教えた先生をお迎えして、お話を聞いてみましょう。

講師 小学校勤務 佐藤 薫恵 先生

★プロフィール

練馬区の小学校では普通級で障害児を担当し、現在は他市で特別支援学級の先生をしていらっしゃる方です。  
障害のある子を理解する優しいまなざしの先生です。

日時 2012年1月29日(日)

午後2時～4時

場所 男女共同参画センター えーる 2階会議室

参加費 無料

申し込み 当日会場受付

保育 中学生以下のお子さんとは別室にてお預かりします。  
保育ご希望の方は、26日までにご連絡ください。

連絡&問い合わせ

練馬いっしょの会

山浦 T&F 3924-2566

Eメール tsumugi@jcom.home.ne.jp

★ 練馬いっしょの会 ★

子どもに障がいがあっても、地域の学校で共に学び共に育ち合えることを目指し、2001年に立ち上げました。情報交換・勉強会を隔月に行っています。就学相談のあり方・学校介助のあり方やプール介助について要望したり、区との話し合いをしています。特別支援教育の名のもとに新たな分離と差別を生むことの無いように行動しています。

練馬いっしょの会 URL <http://www.nerima-isschonokai.org/>  
MAIL ADDRESS administrator001@nerima-isschonokai.org